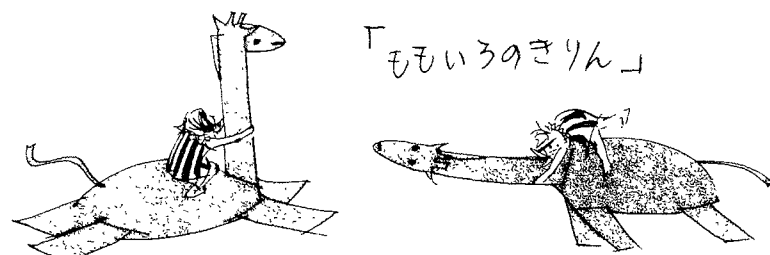


10月の 園便り



2019年 新潟青陵幼稚園 加藤 由美子

なかよしカーニバルに多くの皆様においでいただきましてありがとうございました。
子どもたちの心に、この経験が楽しい思い出として刻まれていくことと思います。
さて、幼児期に何をしてあげるのがいいのかよく分からないとご質問をいただきましたので、
ごく簡単に 「今、幼児期に育てなければならないこと」について・・・

①0～1歳半＝基本的信頼感・・・これは身の周りの人や社会を信じることができる感情です。
これが育てば、人を信頼して意欲的に生き生き生きることができますし、人を信頼できると自分
に自信を持つことができます。

②1歳半～3歳＝自己肯定感・・・自分という存在は大事な存在なのだと思えるようにすること
と「どうせ、僕なんか」「僕はダメだから」と思わないように・・・いつも言っている根拠がない
自信を育ててあげることが必要ですね。ここまでは、すでに皆さんできていますね、
さて、次は・・・

③3～5歳＝自主性・・・自分で考え自分で判断し行動する、この基礎を育むために「子ども
たちがやりたいことがやれるようにし、見守る」これが重要です。

一人ひとりのやりたいことに添っていくのは、手間暇がかかります、簡単なことではありません
が、できるだけ、ひとり一人の要望に添っていきたいと思っています。やりたい遊びを自分
で考え、一緒に遊ぶ仲間を選び、思いを伝え合い、考え工夫していく子どもたちです。遊びの
中で思考力・想像力、創造性、コミュニケーション能力等々を学びます。遊びを通して充実
した日々を過ごしている子どもたち、この積み重ねが主体的対話的で深い学びにつながっていく
のではないかと思います。子どもたちは“今”を生きている存在です、子どもたちの“今”
が充実するようにしていかなければなりません。将来のために“〇〇をやらせる”ではなく、
“今やるべきこと”を一生懸命にやっていたら、それは確実に積み重なって将来の力となっ
ていきます。ご家庭でも、子どもたちがやりたいことに没頭できる環境を作ってあげられたら
いいですね。

拙著の中に、卒園児の太郎君が、空き箱等いろんな材料を使って物を作るのが大好きで、時間
が足りないくらいだけど、自分で宿題を先に済ませて、ものづくりに没頭する時間を作り出し
ているというエピソードを載せましたが、ご家庭でこんな風にしてあげられたら、③の自主性
が育まれることでしょう・・・先日、太郎君のお母さんに、その後の太郎君の様子を伺って
みたら、現在、勉強もしっかりできていて、そして、自分でうまく時間を管理して、勉強と
やりたいことをやる時間（夕方も朝の時間も）を作りだしているとのことでした。「私は何も
言っていないのですよ」とお母さんは言われていました。幼児期に育てなくてならない自主性
です、“幼児期に受けた教育が、後々まで影響していく”のですから。

10月の予定

日	曜	給食	降園時間	行 事
1	火	○	2:00	令和2年度入園募集開始です。
2	水	○	2:00	
3	木	青	2:00	赤ばらさん白ばらさんは、どんぐり拾いの遠足です。 赤ばら・白ばらさんはお弁当、青ばらさんは給食です。
4	金	赤白	2:00	青ばらさんはどんぐり拾いの遠足です。 青ばらさんはお弁当、赤ばらさん白ばらさんは給食です。
5	土	×	11:30	自由登園日
6	日	/	/	
7	月	○	2:00	
8	火	○	2:00	
9	水	○	2:00	
10	木	○	2:00	
11	金	○	2:00	
12	土	/	/	第2土曜日
13	日	/	/	
14	月	/	/	体育の日
15	火	○	2:00	
16	水	×	11:30	誕生会、10月生まれさんの保護者の方、一緒にお祝いしましょう
17	木	○	2:00	
18	金	×	2:00	お弁当の日です。お手数をおかけいたしますがよろしくお願いいたします。
19	土			のぼろ祭準備
20	日			のぼろ祭です。皆様おそろいでお出でください。
21	月	/	/	のぼろ祭振替休日 星の子は行きます。
22	火	/	/	即位礼正殿の儀
23	水	○	2:00	
24	木	○	2:00	
25	金	○	2:00	
26	土	/	/	第4土曜日
27	日	/	/	
28	月	○	2:00	青陵大学幼児教育学科実習生が入ります。
29	火	○	2:00	
30	水	○	2:00	
31	木	○	2:00	